



瑞中だより

学校だより 第13号
令和7年1月17日
瑞穂町立瑞穂中学校
〒190-1211 瑞穂町石畑 1961-1
TEL 042-557-0070

ももくり三年、、かき八年、、、、、、見えないね

校長 池谷 芳彦

「桃栗三年柿八年」とは、桃と栗とは、芽生えのときから3年、柿は8年たてば実を結ぶということです。植えてから実を結ぶまでに、桃と栗は3年、柿は8年かかることから、何事にも結果が出るまでには相応の年数がかかるという意味があります。人が技術や知恵を身に付けようとしても一朝一夕に実現できるものではなく、長い年月をかけることが必要だという意味があります。

背の高い樹木を想像してみてください。地上で生い茂る葉や幹、枝ぶりは簡単に想像できますが、地面の中の根のことはすぐに浮かんでこないでしょう。実は、背の高い樹木は、その高さに匹敵するくらいの深さ、そして、その枝が地上で広がるように地中にも根を張っています。だから、少しくらい風にあおられても倒れないのです。

どんな樹木でも、小さな若木の頃は細くて頼りなかったはずですが、毎年、毎年、自然の季節の移り変わりの中で厳しさに耐え、一回りずつ大きくなるのです。年輪を重ねるとは、毎年少しずつ、しかし前年よりも確実に成長するということです。樹木の根は地上からは見えないけれど、年輪を重ねながら大地にしっかりと広がっていきます。

私たちは、普段、生い茂る葉や幹、枝ぶり、あるいは果実ばかりに気をとられ、大切な「根」のことを忘れてはいないでしょうか？ 中学生の皆さんは、樹木に例えれば若木です。これからたくさん成長できる若木です。その若木のうちに、普段は見えない「根」の部分の成長を大切にしたいと思えます。中学生のうちに、しっかりと「根」を伸ばし広げること。勉強で言えば、基礎基本をしっかりと身に付けること。体では、健康と体力を身に付けることです。基礎となる土台がしっかりしていれば、その上に様々なものを積み重ねていけます。立派な大樹は、地上では見えない根を地中にしっかりと伸ばし広げています。皆さんが大人になったとき、しっかりした「根」をもっていれば、嵐のような風雨にも耐えられるはずです。たとえ幹や枝が折れたり枯れたりしたとしても、その「根」がしっかりしていれば、再び芽を出せます。やがて、幹は成長し、たくさんの葉が生い茂り、立派な果実を実らせることもできるでしょう。

☆瑞中生の活躍☆ (敬称略)

人権作文	作文委員会賞	3年	〇〇	〇〇
平和のメッセージ	優秀賞	3年	〇〇	〇〇



フォトギャラリー 1月

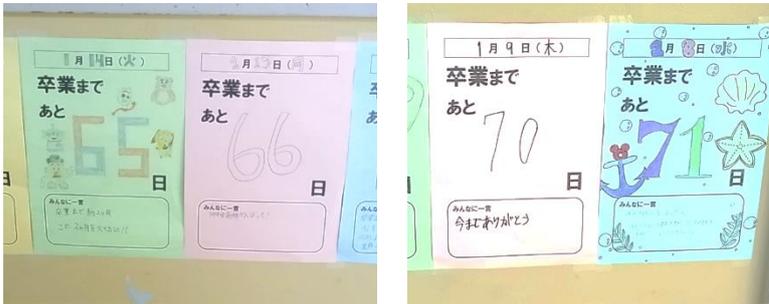
【 1/8(水) 3学期 始業式前の校歌練習 】



【 始業式での表彰 青少年の主張作文 】



【3年生 卒業までのカウントカード 】



【 巡回書写展 本校からの出品作品 】



♪2月の予定♪

- 2月 1日(土)スキー移動教室終(1)
- 3日(月)振替休業日(1)
- 4日(火)小学生瑞中見学
- 6日(木)体育講演会⑤⑥
- 8日(土)劇と音楽の会(7)
- 10日(月)都内私立入試始
振替休業日(7)
- 14日(金)ESAT-J(1)(2)
- 17日(月)朝礼
- 21日(金)都立一次入試(3)
- 24日(月)振替休日
- 25日(火)~27日(木)
学年末試験

- | | | |
|----|--------|----------|
| 3年 | 〇〇 〇〇 | 「雲外蒼天」 |
| 3年 | 〇〇 〇〇 | 「自然を愛する」 |
| 3年 | 〇〇 〇〇 | 「飛翔」 |
| 2年 | 〇〇 〇〇 | 「銀河」 |
| 2年 | 〇〇 〇〇 | 「富士の雲海」 |
| 2年 | 〇〇 〇〇〇 | 「美しい紅葉」 |
| 1年 | 〇〇〇 〇〇 | 「精神」 |

ご案内◆

◆第74回東京都公立学校美術展覧会◆

日時: 令和7年2月14日(金)~2月19日(水)

午前9時30分~午後5時30分(入場は午後5時まで)

最終日は正午まで(入場は11時30分まで)

2月17日(月)は東京都美術館の休館日となります。ご注意ください。

場所: 東京都美術館LB館 第1・第2・第3展示室 (JR上野駅(公園口)徒歩7分)

内容: 小・中・義務教育学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒の作品

中学校は美術・書写・技術・家庭の作品

